BOI新用

「COBOL資産を活用した新システム構築」

1960年代以降、企業業務システムのほとんどはCOBOLで記述され、膨大な資産は現在のIT社会の 根幹を支えています。特に近年は、本格的な基幹業務システムのオープン環境での構築が本格化してお り、安心して使用できるCOBOLが見直されてきています。

このような状況を踏まえ、COBOLコンソーシアムと日経BPセミナー事業センターでは、一昨年から4回に わたリプインターネット時代のCOBOL活用セミナー」としてCOBOL資産の有効活用を目指したセミナーを 開催、大好評を博しました。

今回ば COBOL資産を活用した新システム構築をテーマに第5弾となるセミナーを実施します。基調講 演にはJR東日本情報システムの結城社長を迎え、また専門セッションでは、次世代規格 「COBOL2002」にも言及します。是非とも本セミナーにご参加ください。



日(火)13:00開場・13:30開演

一代田区飯田橋3-13-11 大和ハウス工業東京ビル2F)

名(事前登録制·先着締切)

主催:COBOLコンソーシアム/日経BPセミナー事業センター 協賛:東京システムハウス、NEC、日本アイ・ビー・エム、日立製作所、富士通、マイクロフォーカス

セミナーの詳細お申し込みは http://ac.nikkeibp.co.jp/nsw/cobol5/



講演 13:00開場 13:30開演

13:35 ~ 14:25 「||革命の動向/社会・経済の 変化とシステム設計の問題」

JR東日本情報システム 代表取締役社長 結城 淳一氏

1966年 東京工業大学大学院理工学研究科電子工学科修了 同年日本国有鉄道入計

1985年 同雷気局調査役

1987年 東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部情報システム部長

1989年 株式会社ジェイアール東日本情報システム

代表取締役常務取締役

1994年 より同代表取締役社長 現在、経済産業省 情報技術と経営戦略会議 経営者委員 「基盤的ソフトウェア技術開拓」に関する研究開発専門委員会など兼任

お問い合わせ

日経BPセミナー事務局 COBOL活用セミナー係

e-mail:seminar@nikkeibp.co.jp TEL:03-5210-8653(土日祝除〈月~金10:00~17:00)FAX:03-5210-8756

専門セッション

	「COBOLの2002年規格と 今後の展望」	ISO/ANSI/JIS COBOL標準委員会委員 株式会社日立製作所 ソフトウェア事業部 言語設計部 主任技師 高木 渉氏
	「欧米における基幹業務 システムの移行事例」	マイクロフォーカス 会長兼CEO Dr.トニー・ヒル氏
	「COBOL資産を活用した システムのオープン化」	住友スリーエム 情報システム本部 アプリケーションサービス部 部長 原 和雄氏
	「COBOLの世界を拡げる.NET ~基幹システム構築現場より~」	日本ユニシス 関西エクセレントサービス室 グループマネージャー 細川 巧氏